



第 44 号

令和 4 年 11 月 1 日
高山赤十字病院

病院長よりこんにちは！

拝啓 秋も深まりめっきり日脚も短くなってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃より開業医の先生方はじめ関係機関の皆さまには、患者さんのご紹介をはじめ、相互連携にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

11 月 1 日は当院創立記念日であり、今年は 100 周年という大きな節目に当たります。日本赤十字本社より副社長と医療事業推進本部長、そして各市長、村長ほか多くのご来賓にご出席いただき、時節柄簡素に記念式典を執り行う予定です。これまでの 100 年を振り返りつつ「地域と共に創る健やかな未来」を標語にしてこれからも皆様と共に地域住民の方々の健康を守ってまいりたいと思います。

ところで新型コロナウイルスの影響で飛騨地区の観光客の足は一時途絶えていましたが、渡航者制限が解除となり外国人観光客の姿を見かけるようになりました。加え、国内需要も年末まで続く政府による旅行支援により週末に限らず賑わいが戻ってきているようです。

北アルプスの山々は薄化粧をまとい、紅葉は里に降りてまいりました。赤黄色に染まる飛騨の町並みが美しい季節、先生方にはくれぐれもお身体ご自愛いただき、実りある晩秋をお過ごしください。

敬具
病院長 清島 満

【同封文書】

○病院長あいさつ「病院長よりこんにちは！」

100 周年を迎えるにあたり . . . P3

先生ってこんな人 放射線治療医 伊東政也 医師 . . . P4

○外来担当医表 11 月分

○高山赤十字病院診療案内…ご予約される患者さんへの案内用にご利用ください。

○『地域連携係よりお知らせ』

○令和 4 年度がん看護研修会 疼痛緩和のキホンのキ



◇◇『高山赤十字病院 100 周年』『老健はなさと 25 周年』を迎えるにあたり◇◇

現在の高山赤十字病院は、明治 32 年（1899 年）に前身の飛騨三郡立大野郡病院として開設いたしました。大正 11 年（1922 年）には日本赤十字社岐阜支部斐太療院が創立。それから 100 年の月日が経ち、高山赤十字病院は地域の皆さんに支えられ様々な困難を乗り越えてまいりました。

高山赤十字病院開設 100 周年・老健はなさと 25 周年を迎えるにあたり、地域の皆さまへこれまでのご支援に厚く御礼申し上げます。

11 月 1 日にはささやかながら記念式典を開催し、後日関係者の皆様に当院の歴史などを記した記念誌をお届けいたします。100 年後も安心して住み続けることができる地域の実現に貢献し、重要な社会インフラのひとつとして住民のみなさんに愛され続ける病院を目指します。

